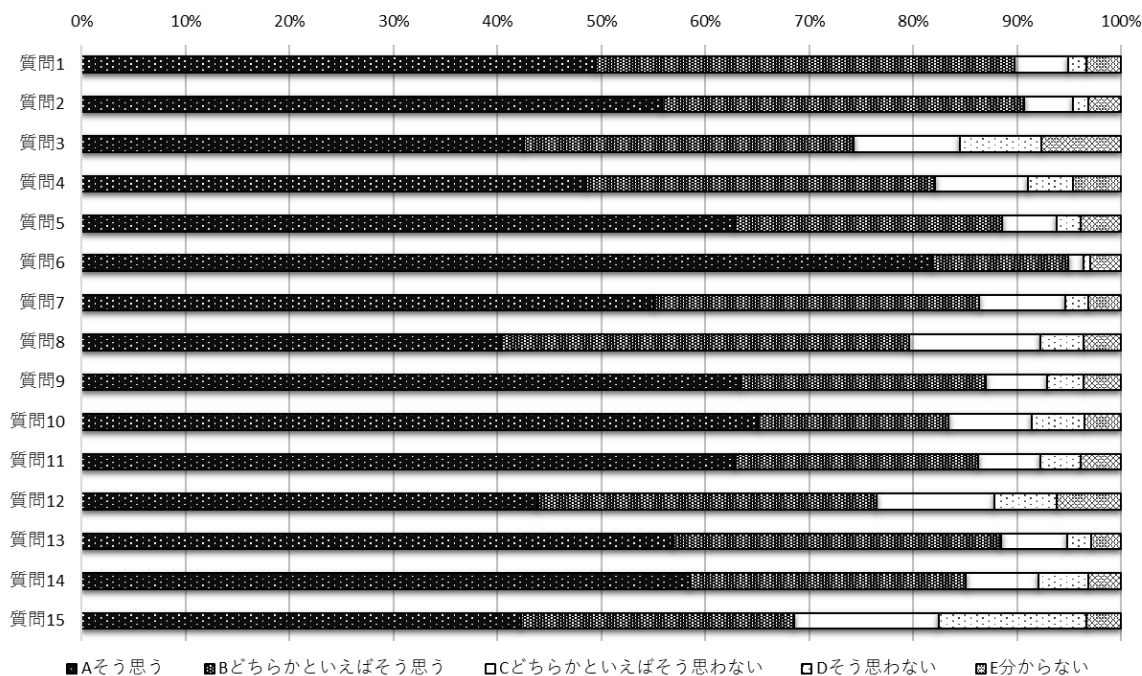


調査の趣旨

子どもたちがよりよい教育活動を受けることができるように、児童アンケートの結果から学校の教育活動の状況を見直し、改善を図る。
また、学校は保護者や地域の方々に教育活動の成果について説明を果たすことを通して、学校の状況を伝え、保護者や地域の方々との相互の連携協力体制の充実を図る。

結果グラフ 対象1年～6年児童

11月児童アンケートの結果



質問内容と肯定的評価をした児童の割合

質問内容	11月	7月	差
1 学校の「学習・生活のきまり」を守って生活している	89	91	▲ 2
2 授業の内容を理解している	90	91	▲ 1
3 友達とタブレット等で話し合う活動を通して、考えを深めたり広げたりすることができる	74	72	2
4 学習問題を解くことに、分かるまで粘り強く取り組もうとしている	82	81	1
5 道徳の学習を通して、より良く生きていきたいという気持ちになる	88	88	0
6 いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている	94	94	0
7 自分や友達のすすんで挨拶をしている。または挨拶しようとして心にかけている	86	90	▲ 4
8 廊下を静かに、ゆっくり歩行している。また、歩行しようとして心にかけている	79	83	▲ 4
9 体育の学習に進んで取り組んでいる	87	87	0
10 体育の学習以外に、運動に進んで取り組んだり、外遊びをしたりしている	83	85	▲ 2
11 学校生活を楽しいと感じている	86	86	0
12 自分に自信をもって生活している	76	78	▲ 2
13 当番や係の仕事に進んで取り組んでいる	88	90	▲ 2
14 家庭学習や宿題にすすんで取り組んでいる	85	87	▲ 2
15 本をすすんで読んでいる	68	72	▲ 4

成果と課題

〔成果〕 全体的に肯定的な回答が多く、ほとんどの質問で肯定的な意見が7割を超えている。

質問3 : タブレット端末を活用した学習が充実してきている。

質問4 : 総合的な学習の時間を中心として、探究学習を行ってきた経験が主体性の向上にもつながっている。

〔課題〕 質問7・8 : 生活見直し週間等を効果的に活用しながら、日常的に行うことができるよう指導していく。

質問15 : 図書館の利用を増やし、読み聞かせの時間も活用して本に興味をもたせる。

児童アンケートの結果を踏まえ、今後の学級経営や授業改善に努めてまいります。

